

船舶事故等調査報告書

平成22年8月26日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010広第67号	
事故等種類	衝突（岸壁）	
発生日時	平成22年4月6日 15時30分ごろ	
発生場所	広島県福山市福山港 JFEスチール福山港新涯 ^{しんがい} 導灯（前灯）から真方位075°50m付近 （概位 北緯34°27.5′、東経133°24.5′）	
事故等調査の経過	平成22年5月12日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 第七住力丸^{すみりき}、494トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 129587、岡田石材株式会社・個人所有</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、五級海技士（航海）</p>	
死傷者等	なし	
損傷	本船：船首部に凹損 岸壁：コンクリート剥離及び擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、再生材約1,400トンを積載し、福山港の新涯町岸壁に着岸作業中、平成22年4月6日15時30分ごろ、同岸壁に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南西、風速 約5.5m/s、視界 良好 海象：潮汐 高潮時、海上 平穏	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、福山港新涯町岸壁において、着岸作業中、減速する時機が遅かったため、行きあしを制御できなかったものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、福山港新涯町岸壁において、着岸作業中、減速する時機が遅かったため、行きあしを制御できず、同岸壁に衝突したことにより発生したものと考えられる。	